

東北自動車道

余笹川橋床版取替工事発注用図面作成業務

特記仕様書

令和6年7月

東日本高速道路株式会社
関東支社 宇都宮管理事務所

第1章 総則

1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名 東北自動車道 余笹川橋床版取替工事発注用図面作成業務

1-1-2 路線名 東北自動車道

1-1-3 履行箇所 自) 栃木県那須郡那須町【那須IC (K P 1 5 2. 5)】
至) 福島県西白河郡西郷村【白河IC (K P 1 6 9. 7)】

1-1-4 主な履行内容

【対象橋梁】

IC間	橋梁名	上下区分	上部工構造形式	設計長
那須IC～白河IC	余笹川橋	上り線	PC4 径間連続合成桁	121.8m
		下り線	PC4 径間連続合成桁	121.8m

【履行内容】

内訳書の項目	数量	設計対象	類似構造物の区分
現地踏査	1 式	余笹川橋（上下線）A 1 ～ A 2	—
施工計画検討	1 式	余笹川橋（上下線）A 1 ～ A 2	—
工事発注用図面作成 橋梁上部工A	1 連	余笹川橋（下り線）A 1 ～ A 2	A
工事発注用図面作成 橋梁上部工B	1 連	余笹川橋（上り線）A 1 ～ A 2	E
工事発注用図面作成 図面修正B 1	1 8 枚	交通運用に関する図面	—
工事発注用図面作成 図面修正B 2	8 0 枚	交通運用に関する図面	—
工事発注用図面作成 数量計算	5 6 枚	交通運用に関する数量	—
既存図面電子化	2 枚	余笹川橋（上下線）A 1 ～ A 2	—
設計打合せ	1 式	—	—

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。また、契約書第1条に規定する仕様書に「施設工事調査等共通仕様書」を追加し、令和6年7月版を適用する。

1-3 配置技術者の経験及び資格

本業務の管理技術者、現場作業責任者及び照査技術者（以下「配置技術者」という。）に求める経験及び資格は共通仕様書1-7、1-8、1-9によらず、入札公告（説明書）、見積方依頼書、

基本契約条件書のいずれか（以下「入札公告等」という。）に示すとおりとする。なお、入札公告等に記載のない技術者は配置する必要がない。

1－4 配置技術者

共通仕様書 1－1 1 の規定によらず、次のとおりとする。

当該業務にかかる入札前の競争参加資格申請書、参加表明書または技術提案書（以下「参加表明書等」という。）を発注者に提出した調査等にあたっては、管理技術者、現場作業責任者または照査技術者は、参加表明書等の「配置予定管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者の経験及び能力の資格・実績等、成績等の記載欄」に記載した者を原則として契約期間中配置しなければならない。

なお、死亡、傷病、退職、出産、育児等やむを得ない理由により、配置することが困難となった場合は、その理由及び別に配置する技術者の氏名、資格及び業務経験等を記載した書面を付して監督員の承諾を得なければならない。

また、監督員の承諾を得て新たに配置する技術者は、原則として下記の要件を満足する者でなければならない。

- （１）当該業務の入札公告等に示す「管理技術者、現場作業責任者、または照査技術者に求めた資格及び業務経験」と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

ただし、入札手続にプロポーザル方式及び総合評価落札方式が適用された調査等にあっては、参加表明書等に記載した各配置予定技術者について、評価結果と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

- （２）手持ち業務が当該業務の入札公告等で示されている場合は、手持ち業務件数及び金額を超えない者。

1－5 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書 1－1 2－4 「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が 1 0 0 万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。

ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書 1－3 「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

- （１）受注時は、受注者が設定した業務の始期から 1 5 日以内
- （２）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から 1 5 日以内
- （３）完了時は、完了届提出日の翌日から 1 5 日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。

なお、変更時と完了時の間が 1 5 日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。
 なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-6 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-1-3 「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。

なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

また、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式-2）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 510 日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 120 日間（まで）

1-7 資料の貸与

共通仕様書 1-1-5-1 及び 5-2-3 「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。

なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
東北自動車道 管理用平面図	—	契約締結後貸与	電子データ (CAD データ)
東北自動車道 航空写真	—	契約締結後貸与	電子データ (PDF データ)
余笹川橋 完成図	—	契約締結後貸与	電子データ (TIFF データ)
設計成果品	東北自動車道 みちのく橋床版取替設計	契約締結後貸与	電子データ (CAD・PDF データ)
	東北自動車道 江合川橋床版取替設計	契約締結後貸与	電子データ (CAD・PDF データ)

1-8 発注者または監督員が行う協議等

発注者または監督員が行う協議で本業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書 1-1-6 「関係官公署及び関係会社への手続」に従って行う協議以外である。

また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無並びに完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 河川、水路関係

位置	河川・水路名	管理者名	必要な協議	摘要
東北自動車道 KP159.1 付近	余笹川	栃木県 大田原土木事務所	河川区域内の 施工協議	一級河川

(2) 電力、通信施設関係

位置	施設名	管理者名	必要な協議	摘要
全設計 対象範囲	光通信ケーブル	KDDI(株) 東日本高速道路(株)	移設等の協議	埋設及び添架
	メタル通信・ 電源ケーブル	東日本高速道路(株)		

(3) 交通管理者

道路	管理者名	必要な協議	摘要
東北自動車道	栃木県警察本部交通部 高速道路交通警察隊	交通規制協議	

1-9 作業計画書

1-9-1 作業計画書の提出

共通仕様書 1-1 4-1 「作業計画書の提出」によらず、受注者は調査等着手前に、次の各号に掲げる当該調査等の全体計画に関する事項を記載した作業計画書を監督員に提出しなければならない。

ただし、調査等着手前に提出することが困難ものについては、後日別途提出することができるものとする。

また、設計図書その他の規定により作業計画書に記載すべき事項と同様な内容の書類がある場合、または監督員が必要でないと認めた場合は、この限りではない。

なお、監督員は、提出された作業計画書に著しい不備等がある場合には、受注者に対して修正を求めることができるものとする。

- (1) 調査等概要
- (2) 計画工程表
- (3) 業務組織表
- (4) 主要機械器具及び設備
- (5) 基本的な調査方法
- (6) 連絡体制（緊急時を含む）
- (7) 仕様書に定められた事項
- (8) 成果品の品質を確保するための計画
- (9) その他必要事項

1-9-2 計画工程表の記載事項

本特記仕様書 1-9-1 「作業計画書の提出」(2) に示す作業計画書中の計画工程表（本特記仕様書様式一）の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は共通仕様書 1-2 2 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	設計対象	項目	備考
現地踏査	余笹川橋 A 1～A 2		

施工計画検討	余笹川橋 A 1～A 2		
工事発注用図面作成 橋梁上部工 A	余笹川橋（下り線） A 1～A 2	設計計算	PC4 径間連続合成桁
		構造一般図作成	
		図面作成	
		数量計算	
工事発注用図面作成 橋梁上部工 B	余笹川橋（上り線） A 1～A 2	設計計算	PC4 径間連続合成桁
		構造一般図作成	
		図面作成	
		数量計算	
工事発注用図面作成 図面修正 B 1		交通運用に関する図面	
工事発注用図面作成 図面修正 B 2		交通運用に関する図面	
工事発注用図面作成 数量計算		交通運用に関する数量	
既存図面電子化	余笹川橋 A 1～A 2		

1－9－3 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1－4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1－1 4－3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。

また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

1－1 0 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1－1 1 履行報告

共通仕様書 1－2 4 「履行報告」によらず下記のとおりとする。

- (1) 受注者は、本特記仕様書 1－9－1 「作業計画書の提出」に示す計画工程表（本特記仕様書様式一 1）を作成するにあたって、作業計画に影響する懸案事項がある場合は、その内容を明記するとともに、課題解決のための受発注者責任分担、対応者（監督員又は受注者）及び対応時期を明記するものとする。
- (2) 前項の規定に従い作成した計画工程表を、受発注者双方で確認し認識を共有するものとする。
- (3) 受注者若しくは発注者は、計画工程表に明記した事項に変更が生じた場合、速やかに記載事項を修正するとともに、修正した計画工程表を受発注者双方で認識し共有するものとする。

1-12 工事記録情報の作成及び提出について

- (1) 共通仕様書 1-43-1 「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 5 年 7 月版とする。
- (2) 受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」(本特記仕様書様式-3)を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。
- (3) 工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路(株)関東支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

1-13 成果品

共通仕様書 1-45-1 「成果品」よらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合せ簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など(当該調査等以降に実施される業務)に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。

1-14 合同現地踏査

合同現地踏査は、調査等共通仕様書に規定されている受注者が行う現地踏査に発注者が同行して現地状況等の把握のほか、当該業務の課題及び契約内容について確認を行うものをいう。

合同現地踏査は、業務着手後速やかに行うことを原則とし、実施時期及び実施方法については受発注者協議のうえ決定するものとし、踏査に伴い確認した事項は調査等打合せ簿に記録し、受発注者で相互に確認するものとする。

なお、業務の追加・変更が発生した場合、又は共通仕様書に規定のない業務において発注者がその必要性を認めた場合は、合同現地踏査を実施するものとし発注者は必要な費用を負担するものとする。

また、合同現地踏査により新たな課題等が発生した場合は、必要に応じて計画工程表を見直すものとする。

1-15 三者協議会について

本業務の成果による発注工事(以下「予定工事」という。)において発注者及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」(以下「三者協議会」という。)を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途発注者及び受注者並びに予定工事の受注者とで協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、余笹川橋（上下線）について、床版取替の施工計画検討（床版取替工法の比較検討）を実施し、選定した工法での床版取替工事における工事発注用図面作成（供用中の高速道路上での交通規制運用計画含む）を実施するものである。

2-2 現地踏査

現地踏査とは、契約締結後速やかに現地を踏査し、工事発注用図面作成等に必要な現地状況等の基本的事項を把握するものとする。

なお、現地踏査の結果、現地状況が貸与する既存の資料等と相違している場合には、速やかに監督員に報告するものとする。現地踏査の検測数量は（式）とする。

2-3 施工計画検討

施工計画検討とは、本特記仕様書2-4「工事発注用図面作成 橋梁上部工」に先立ち行う、床版取替工法（現場打ちRC床版、プレキャストPC床版等）の取替に要する期間、費用、施工面等の比較検討を行うものをいう。

橋梁名	検討内容
余笹川橋（上下線）A1～A2	1) 床版形式の比較検討 （現場打ちRC床版、プレキャストPC床版等） 2) 1) で選定した床版形式毎の概略施工工程表の作成 3) プレキャストPC床版の概略構造検討 （床版厚、PC鋼材配置本数）

設計条件は、本特記仕様書2-4-2 設計条件のとおりとする。

なお、施工計画検討結果について監督員へ報告し確認を得た後、工事発注用図面作成を行うものとする。

2-4 工事発注用図面作成 橋梁上部工

2-4-1 適用

工事発注用図面作成 橋梁上部工とは、本特記仕様書2-3「施工計画検討」で選定した工法にて、対象橋梁の建設時設計資料等に基づき床版取替を実施するための、設計計画、数量計算、図面作成を行うもの。

2-4-2 設計条件

本業務の設計条件は次のとおりとする。

- (1) 道路規格 第1種 第2級 A規格（現況及び完成時）
- (2) 設計速度 $V = 100 \text{ km/h}$ （現況及び完成時）
- (3) 車線数 1方向 2車線
- (4) 有効幅員 10.0 m （現況及び完成時）
- (5) 設計荷重 TL-20（現況）
B活荷重（完成時）

(6) 床版取替施工方針 余笹川橋における床版取替の施工方針は、下記に示す施工方法とする。
ステップ1：床版取替施工に先行して中央分離帯を改良し、渡り線を構築して区画線のシフト等を

行う。これにより床版取替時の一般車両通行帯と施工帯を確保する。

ステップ2：ステップ1において切り替えた渡り線による対面通行として交通運用を図りながら、
施工帯の床版取替を幅員一括施工にて実施する。

ステップ3：床版取替の完了後、区画線等を現況の運用に戻す。

2-4-3 作業内容

(1) 設計計画

受注者は、設計図書及び監督員の指示に従って、対象橋梁の建設時設計資料等に基づき、施工性を考慮し、当該構造物の床版取替のための工事発注用図面作成の方法を計画するものとする。

(2) 設計計算

詳細な設計計算は省略するものとし、配筋図等の構造細目は、設計対象橋梁の建設時設計資料や他の床版取替設計事例等を準用して設定するものとする。

なお、詳細な設計計算が必要となった場合の費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(3) 線形計算

線形計算は省略するものとし、線形条件の設定は、本特記仕様書1-7「資料の貸与」で示す成果品等を用いて行うものとする。

なお、詳細な線形計算が必要となった場合の費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(4) 図面作成

1) 当該構造物の建設時設計資料等を準用し、床版取替の形状、主要寸法及び使用材料の種別及び数量を把握できる程度の図面を作成するものとする。

2) 図面作成の範囲及び内容は、下表のとおりとする。

図面種別		図面の内容
橋梁位置図		平面図で橋梁の位置関係を示すもの
数量総括表		
一般図		床版取替後の一般図を作成し、設計条件及び主要材料の材料強度を記入する
線形図		計算座標位置図、計算数値表
現場打ちRC床版工		構造図、配筋図、アンカー詳細図
プレキャスト壁高欄工		割付図、共通詳細図、詳細図
橋台改良		橋台改良図、橋台パラペット改良配筋図、橋台壁高欄配筋図
橋面工		橋面舗装工詳細図、床版防水工詳細図、段差修正工詳細図
付属物撤去・設置図	撤去	付属物撤去工図
	設置	伸縮装置詳細図、排水装置詳細図、橋名・橋歴板、防護柵工詳細図（土工摺り付け部を含む）、眩光防止施設工詳細図、管路工・HH工詳細図、コンクリート表面保護工、中央分離帯転落防止網詳細図、視線誘導標工詳細図、距離標工詳細図
電力・通信		管路工・HH工詳細図、本復旧関係図

図面種別	図面の内容
参考図	既設床版撤去施工要領図、既設床版切断位置図、床版取替施工要領図、床版取替施工要領図、床版取替本線施工ヤード、床版支保工詳細図、仮設足場工図、非破壊検査試験位置図

【１】配筋図においては鉄筋の加工図は不要とする。

【２】付属物撤去・設置図は貸与する既存の資料より、床版取替に伴い撤去・再設置が必要な付属物の数量を算出し、平面図に示すものとする。設置にあたっては撤去時と同数量の平面図を作成する。標準構造図は貸与する既存の資料と同等程度の現存する仕様・規格等の図面を作成するものとし、構造詳細図は作成しない。

【３】床版取替方法はＲＣ現場打ち床版とするが、施工計画検討の結果、プレキャストＰＣ床版となった場合の費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

（５）計画概要書

計画概要書には、共通仕様書５－７－３の規定による他、次の検討事項を記載するものとする。

- １）既設床版撤去、新設床版架設及び防護工の施工手順、施工方法及び問題点
- ２）工程短縮を考慮した既設床版等撤去及び新設床版施工におけるクレーンの規模・台数・配置位置、はつり作業、打設等の施工計画検討

（６）数量算出

数量算出は、土木設計数量算出要領により行うものとし、工事の積算に必要な材料の数量を計算するものとする。

２－５ 工事発注用図面作成 図面修正

工事発注用図面作成 図面修正とは、共通仕様書５－１１「工事発注用図面作成」に基づき、設計図書及び監督員の指示に従って図面の修正を行うものをいう。工事発注用図面作成 図面修正の検測数量は、図面修正を行った図面枚数（枚）とする。

内訳書の項目	図面の区分	図面の修正率	図面の名称		枚数	数量計算
B 1	比較的複雑な図面	30%未満	交通運用	計画平面図	8枚	無
			対面通行用中央分離帯改良工	平面図	4枚	有
			路肩改良工	平面図	6枚	無
B 2	比較的簡易な図面	30%未満	交通運用	計画標準横断図	4枚	無
				本線シフトステップ図	8枚	無
				交通規制計画図	6枚	無
			対面通行用中央分離帯改良工	縦断図	2枚	無
				横断図	28枚	有
				詳細図	6枚	有
				撤去設置詳細図	2枚	無
				路肩改良工	6枚	有
				路面標示工	2枚	有
				渋滞対策工	2枚	無
				仮設防護柵工	2枚	無
				電力・通信施設仮設	10枚	有
				工程表	2枚	無

2-6 既存図面電子化

既存図面電子化とは、既存の手書き図面（T I F F形式）を電子化（C A Dデータ化）すること
をいう。既存図面電子化の検測数量は、電子化を行った図面枚数（枚）とする。

橋梁名	図面名	枚数
余笹川橋（上下線）A 1～A 2	橋梁一般図	2 枚

2-7 設計打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め4回とする。当初の打合せは現地踏査に行
い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変
更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するもの
とする。打合せ場所は、東日本高速道路株式会社宇都宮管理事務所で行うものとする。

ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

2-8 交通費・日当・宿泊費

技術業務直接人件費に関する、交通費・宿泊費・日当には、設計打合せ及び現地踏査に必要な交
通費・宿泊費・日当を含むものとする。

なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別
途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費について
の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-9 成果品

2-9-1 提出部数

成果品の提出部数については、共通仕様書1-45-5によらず下表のとおりとする。

工事発注時貸与用電子データとは、報告書及び図面の電子データに対して、個人情報や概算工事
金額などの当該工事発注等に関係しない非公表等の情報を編纂又はマスキングを行って電子媒体を
作成するものである。工事発注時貸与用電子データの作成にあたり、編纂又はマスキング対象箇所
は監督員と協議するものとする。

項目	監督員	NEXCO 総研	工事発注時 貸与用電子データ	備考
報告書（紙）	1 部	—	—	
報告書（電子データ）	2 部	1 部	1 部	
図面（紙）	1 部	—	—	
図面（電子データ）	2 部	1 部	1 部	報告書（電子デー タ）と合わせて提 出

2-9-2 成果品一覧表

成果品は、本特記仕様書2-9-1の規定によるものとし、その一覧は下表のとおりとする。また、報告書の表紙は、黒色とし、金文字製本とする。

設計種別	成果品項目	出力時の縮尺 (分の1)	出力用紙の 大きさ	尺度	備考
工事発注用図面作成 橋梁上部工	本特記仕様書2-4-3 (4)2)による図面、 本特記仕様書2-5に よる図面	共通仕様書5-7- 7基本設計によ る※1	A3	原寸	線形図を 除く
	設計計算書	—	A4		製本
	材料計算書	—	A4		製本
	計画概要書	—	A4		製本
	施工計画書	—	A4		製本
既存図面電子化					電子データ

※1 共通仕様書にて縮尺の指定されていない成果品図面の縮尺については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。

2-10 補足事項

2-10-1 設計図書の変更及び追加について

次に示す事項については、関連する設計内容を変更する可能性があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取ると共に、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用負担は監督員と受注者とで協議して決めるものとする。

- (1) 工事発注用図面作成 上部工設計A及びBについて、施工計画検討の結果、床版取替工法をプレキャストPC床版に変更する可能性がある。
- (2) 図面修正枚数・内容について変更する可能性がある。

第3章 補足事項

3-1 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-23 検査及び立会い」に定める検査及び立会いについて、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

1 設計業務

(全体履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)
(実現行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

項 目 日 程	計画準備	○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			備 考
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
1. 設計計画																													
2. 既往資料の確認・整理																													
3. 現地調査																													
4. 設計条件の整理																													
5. 道路詳細設計																													
①縦断設計	・路線図・平面図・線形図・伐開除根求積図																												
②平面図作成																													
③縦断図作成																													
④横断図作成																													
⑤土積図作成																													
⑥用排水設計																													
6. 附属工設計																													
①溝渠工設計	・ボックスカルバート、パイプカルバート等																												
②擁壁工設計																													
③詳細図作成	・平面図・縦断図等																												
④図面修正																													
7. 数量計算																													
8. 概略施工計画																													
9. 施工への送り事項																													
10. 照 査																													
11. 報告書作成																													
12. 監督員による成果品確認																													
13. 電子成果品作成																													
14. 設計打合せ																													
15. 業務検査																													

2 関連業務資料

項 目 日 程	実施の有無	実施時期		○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			備 考
				10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
1. 測量調査																															
・基準点測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
・空中写真測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
・数値地形測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
・航空レーザー測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
2. 道路予備設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
3. 道路概略設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
4. 路線測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
5. 地質調査（1次）	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
6. 構造物計画設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
7. 地質調査（2次）	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
8. 地形測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
9. 協議用図面作成	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
10. トンネル設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
11. 幅杭設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
12. 用地幅杭設置測量	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
13. 構造物基本設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
14. 構造物詳細設計	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													
15. 地盤補足調査	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月																													

3 貸与資料

項 目 日 程	貸与の有無	貸与時期		○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			○月			備 考
				10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
①地形図（1/1000、1/500）	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
②実測縦断面図	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
③実測横断面図	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
④座標計算書	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
⑤概略設計成果品	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
⑥協議用図面作成成果品	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
⑦幅杭設計成果品	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
⑧土地調査結果報告書	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
⑨橋梁・トンネルの成果品	有 ・ 無	令和○年○月予定																													
⑩関連事業計画資料	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													
⑪詳細測量図（1/200）	有 ・ 無	令和○年○月予定																													
⑫設計協議資料	有 ・ 無	契約締結から7日間以内																													

4 関係機関協議

項 目	実施の有無	実施時期	対応者	○月				○月				○月				○月				○月				○月				○月				○月				凡 例
				10	20	30		10	20	30		10	20	30		10	20	30		10	20	30		10	20	30		10	20	30						
①交差管理者協議																																				
道路	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
河川	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
鉄道	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
用水路	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
排水路	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
水道	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
下水道	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
電力	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
電話	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
②形式協議	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
③警察協議	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
④地元協議	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	
⑤その他懸案事項協議	有 ・ 無	○年○月 ～ ○年○月	発注者																																	

様式-2

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社

支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 東北自動車道 余笹川橋床版取替工事発注用図面作成業務

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)

監督員 _____ 殿

受 注
管理技術者 _____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名		東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	
調 査 等 名		東北自動車道 余笹川橋床版取替工事発注用図面作成業務	
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。